

日本医労連 2003年度NO.12 2004. 4. 28

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX: 03 - 3875 - 6270 email: n-ootani@irouren.or.jp

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送ります。青年の会議で配るなど、多くの青年に渡るようご協力ください！

ブロック参加きっかけに和歌山始動！ 関西Bから嬉しい報告

今年から和歌山の青年が関西ブロック青年委員会に参加をしてくれています。これまでなかなか和歌山の青年とのつながりがありませんでした。自分が関西プロに関わるようになってからは、県医労連の書記長などには青年をだしてもらおうよう、会議などの場で訴えてきました。昨年の関西ブロック春闘討論集会で人を介して青年を紹介してもらい、その場で連絡先の交換をして会議参加へと繋げました。

和歌山では6月19日に県医労連主催でバーベキューを開き、そこで青年部のアピールやブロックアクトの宣伝も行う予定だそうです。関西各県の青年委員も都合のつく限りは参加を予定しています。和歌山では今まで、そのような青年としての取り組みはほとんど無かったそうです。これも、青年委員が和歌山から参加をしてくれたおかげです。

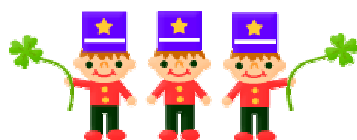
(日本医労連青年協副議長・奥本竜夫さん、東大阪医療生協労組)



独法化後の職場は...厳しいものです ある全医労の青年から

独立行政法人化後の体制は、全国の施設の仲間から連絡が入ってきますが、大変厳しいものです。うちの場合は全てパートで行っており、病棟から応援が来て業務をこなしています。他の施設についても病棟にベテラン看護師がおらず、患者様に負担をかけ、いつ事故が起きてもおかしくない状況です。

さて今年も新入職員が入って来ましたが、施設の妨害により、数名しか組合説明会には集まりませんでした。今後は県医労連青年部新歓に向け、支部独自の青年部ニュースを発行し、多数集めたいと思っています。(独立行政法人化で大規模な職場合理化が行われた全医労の仲間を応援しよう！)



山口民医労青年部が「青年隊」として再結成

4/26、民医労青年部「青年隊」の結成総会をおこないました。これまでも民医労に「青年部」という名前はあったものの実在していない状態でしたが、この度再建し、新しく名称を「青年部青年隊」として生まれ変わりました。今回結成に至ったのは、今年入職された若手介護職員・ヘルパーの皆さんによる呼びかけがきっかけ。自ら率先して「自分たち若手が組合活動をどんどん盛り上げたい」「いろんな仲間を作りたい」こんな純粋な要求から出発し、晴れて実現できたのでした。

この日参加したのは10名で大いにもりあがりました。介護報酬のしほりもあって制度的な矛盾に対して、自分たちで変えていきたい！とアツいハートをもった青年ばかりです。彼らは、自分たちの働く環境を守ることが、ひいては患者のいのちを守ることにつながると信じてがんばっています。

以後、「青年隊」としては、規約・活動方針・年間計画の作成、予算づくりなど、独自の活動基盤確立のために、みんなで継続して話しあいをすすめながら、がんばっていきます。

(山口民医労青年隊委員長・藤田博史さん)

積極的に参加しよう！



5月から平和行進、6月の沖縄平和ツアー、8月は原水禁大会

平和行進・・・ 一歩でも二歩でも歩くことによって平和への願いをアピールできます。

5/6の東京コース出発を皮切りに、広島市の原水禁大会をゴールに全部で11コースが取り組まれます。毎年10万人が参加しています。

沖縄平和ツアー

第二次世界大戦で地上戦が行われ、多くの戦跡が残り、数多くの米軍基地がある沖縄で、見て聞いて平和について学び、考えます。

日程：6/19(土)12時半那覇空港集合～21(月)13時解散

内容：軍港、米軍基地、辺野古、南風原陸軍病院跡、
糸数ガマ、ひめゆり資料館など視察・見学(予定)

費用：現地参加 4万円程度(現地参加費)

東京から 8万円程度(現地参加費+空運賃)

大阪から 8万円程度(同上)

原水禁世界大会

毎年たくさんの核廃絶・平和を願う人たちが集まります。

日程：8/4(水)～6(金)

会場：広島市内

* 詳細については各全国組合・都道府県医労連に問合せください。

お知らせ 平和の掲示板をリニューアルしました。平和行動へした参加感想や、平和の取り組み報告など、どしどし書き込んでね。 平和の掲示板：<http://www.irouren.or.jp/heiwa/>